

平成19年度事業報告書

平成20年6月30日

特定非営利活動法人 I F E

代表理事 山道昌幸

1. 事業の成果

平成19年度は当年度事業計画に基づき、以下の通り事業を実施し、平成20年6月21日に開催した総会において当該事業に係る収支決算を諮ったところ、承認されたので報告致します。

特定非営利活動に係る事業について、

事業については、平成19年7月に契約満了となった旧日本語教師1名と交代し、新たに1名の新日本語教師を派遣することが出来た。現日本語教師2名は、日本に興味を持っているベナン人に対して無料で日本語教育を行うと共に、日本文化を広めている。

事業については、ベナン共和国公認の I F E 財団と提携し、ベナンにある3つの小学校の教師に対して相談・指導を行うと共に、ベナン共和国の教育省と協力し、ベナンの初等教育の発展に尽力している。

また、I F E 財団はベナン政府の諮問機関である教育に関する会議に出席し、義務教育の無料化を訴え、2007年に義務教育のうち、小学校の無料化を実現した。

事業については、ベナン共和国公認の I F E 財団と提携し、ベナン共和国各地をまわり、現地調査をすると共に、ベナン政府に対して、医療・福祉に関する助言を行っている。また、薬学を志す学生を日本の大学に留学させ、将来のベナン薬学の先達を育てている。

事業については、平成19年度は行っていない。

事業については、ベナン共和国にある日本語学校で学習していた留学生について、それぞれの専門分野を学ばせるべく、日本の大学、大学院、専門学校等に入学させる事が出来た。

事業については、現地調査で得た情報をHPなどで公開し、講演会等も開催して現地の状況を多くの日本の方々に伝えることが出来た。また、イベントを主催し、会員様、一般の方々と共に、アフリカに関する状況を学びあう事ができた。

事業については、井戸を必要とする所を現地調査して回り、現地の住人の意見を聞き、ベナン政府への助言を行った。また、修理、補修も行った。

事業については、現地調査をし、学校を必要としているところの優先順位につき、ベナン政府に対し、助言をした。

「その他の事業」について、

事業については、講演会先、及び各イベント場所において、書籍を販売することが出来た。

事業については、現地調査をもとに、ベナンに関する観光情報をまとめた。

2 事業の実施に関する事項（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
	アジア・アフリカでの日本語教育普及事業	通期	ベナン共和国	8名	ベナン人	1936
	アフリカ諸国の教員養成事業	通期	ベナン共和国	2名	ベナン人	0
	アジア・アフリカ諸国の医療・福祉に係わる教育研修事業	通期	ベナン共和国	1名	ベナン人	0
	アフリカ諸国に関わる出版物発行事業	通期	日本	2名	日本人 ベナン人	0
	アジア・アフリカ諸国における技術研修生派遣事業	通期	ベナン共和国 日本	9名	ベナン人	354
	アフリカ諸国に関わる調査研究、情報収集及び提供事業	通期	ベナン共和国 日本	9名	日本人 ベナン人	408
	アフリカ諸国における井戸掘り事業	通期	ベナン共和国	1名	ベナン人	0
	アフリカ諸国における学校建設事業	通期	ベナン共和国	1名	ベナン人	0

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
	物品販売事業	通期	日本	9名	日本人	0
	アジア・アフリカ諸国の観光推進事業	通期	ベナン共和国	6名	ベナン人 日本人	0